

# レピア新聞

Vol. 8

平成 17 年 春 号

株式会社レピア  
大阪市中央区船場町1-1-1  
谷町秋田ビル  
TEL 06-6966-6616  
FAX 06-6966-6617  
<http://www.lepia.co.jp>

## Le

Lepia

## 洗濯が楽しい

### 季節になりました

今年の冬は、気温の変動が大きかったもののほぼ平年並みの寒さでしたね。一般的に気温が高いと早まり、気温が低いと遅くなるというわが国は、桜の開花予想も平年と同じくらいになりました。



桜の名所といわれるところはたくさんあり、皆さんもそれぞれにお気に入りのスポットがあることでしょう。お弁当を持参してお花見を楽しみたいものですね。

桜が満開になるころには、気温も上昇し、ぼかぼか陽気になってきます。冬には、冷たい水が手に厳しかった食後の洗い物、なかなか乾きにくかった洗濯が楽しい季節になってきました。ホームセンターやドラッグストアなどではさまざまな食器用洗剤や衣類の洗濯洗剤が取り扱われていますが、洗剤

選びにもひとつこだわりを持ってみてはいかがでしょう。

レピアでは、生活用品として「お肌への思いやりと地球環境を意識」した洗濯用洗剤『レピアミルト』を取り扱っています。合成洗剤の弱点である環境汚染や強い刺激性、粉石けんの弱点である水への溶け難さを改善し、成分は、天然系原料のみでヤシの実成分由来の洗浄成分（ヤシ油脂肪酸カリウム、ヤシ油脂肪酸アミドプロピルベタイン）を配合。洗剤の安定化剤（酸化防止剤）には、お酒やお酢などに使用されているグルコン酸、香りには天然の精油であるオレンジオイルを使用しております。肌が弱い方にも安心してご使用いただけます。また液体であるため、衣類に石けんが残ったり、洗濯機を痛めることもありません。また大阪市立工業研究所との共同実験では、衣類の縮む割合が他の洗濯用洗剤よりも少なく、衣類にもやさしいことが実証されています。もちろん洗濯洗剤としての洗浄効果も抜群で柔軟剤を使わなくても柔らかかくふわふわに仕上がります。

『レピア台所用



石けん』は、オリーブ油に含まれるオレイン酸を主成分とした自然にやさしく、手にもやさしいものです。洗浄成分を含め全て天然原料でつくられ、クリーミーな泡立ちで洗浄力も十分。一度、生活用品を見直し、環境や肌にもやさしいものを選んでみてはいかがでしょう。



## 春は、最もホコリが多い季節

年末に大掃除をしたのにタンスやテレビの上にはうっすらと白く積もっているホコリ。春にホコリが多いのは、黄砂のピークが3~4月であり、季節風や春一番の強風で屋外からホコリが舞い込み易いのが原因だそう。また室内でも布団や衣類、カーペットなどからも発生しているのです。そんな知らない間にたまっているホコリを撃退するには、

- ①掃除をするときには、窓を開け換気をしっかりと
- ②最初に掃除機をかけず、まずモップやぞうきんでホコリを集める
- ③布団干しの後、取り込むときには、むやみに叩かず、まず表面のゴミを軽く払い、さらに掃除機をかける

などがお勧め。ホコリは、床のシミや台所の油污れにつながります。またホコリを餌にするダニは、アレルギーの原因ともいわれていますので、「たまらないうちにホコリは除去する」。この鉄則を守ることが大切なようです。

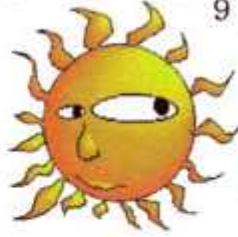
## 健康食品トピックス

アメリカでは、食事指針の改定が行われ、通常の食生活では不足しがちな栄養素の補給にはサプリメントの利用を推奨することが盛り込まれました。またあるメーカーの調査では、疲れをとる方法として「独身OLでは「夜の睡眠を十分にとる」が55%でトップ、「栄養ドリンクやサプリメントを摂る」は22%で健康食品が栄養素の補給や疲れ解消など日常生活に組み込まれていることがわかりました。なお主婦では、「昼寝をする」がもっとも支持を集めた結果でした。これからの季節、うたたねをするのは気持ちいいですが風邪を引かぬようにご注意ください！

## 洗濯物を干すときも

### 紫外線にご注意

ひと昔前、真っ黒になった肌は健康美で、紫外線を防御することなんて考えられなかったのですが、今や百害あって一利なしといわれるほど、紫外線の悪影響が目立っています。紫外線は、日焼けやシミ・ソバカスの原因として有名ですが、その他に肌荒れ、乾燥、シワ、たるみなど肌の老化を早める要因があります。また最近の研究では、身体全体の免疫力を低下させることもわかっています。これらは、大人だけではなく、赤ちゃんや子供の肌にも同様で1998年に母子手帳から「日光浴をさせないでください」という表示が削除されており、乳幼児の頃から紫外線ケアが大切なことは、いまや常識になっています。



ン層で吸収されますので、実際に地表まで到達するのは、A紫外線とB紫外線の2つです。

この2つの紫外線は肌へ与える影響が違います。A紫外線は、生活紫外線とも言われ、買物や洗濯物干しといった日常生活で毎日浴びるもので、肌の奥深くまで届きます。真皮層ではコラーゲンやエラスチンが破壊され、じわじわと肌が傷ついていきます。B紫外線は、肌の表面までしか届きませんが、肌の色を赤くしたり黒くしたりして日焼けを起こし、シミやソバカスの原因になります。また肌トラブルの原因ともなる乾燥も引き起こします。B紫外線は主にスポーツや海や山など、屋外での影響が大きいため、レジャー紫外線とも呼ばれています。

もちろん紫外線は一年中、地表に降り注いでいますが、紫外線量は春先より徐々に増加してきます。また、紫外線は晴れた日にだけ降り注ぐわけではなく、曇りの日は晴れの日の約6割、雨の日でも約3割の紫外線が降り注いでいるのです。部屋の中に居てもA紫外線は窓ガラスを通過しますので万全な注意が必要です。肌が悪影響を与える紫外線から美肌を守るためには、日焼けをする前の予防が大切です。紫外線に有効な栄養素である亜鉛やセレンなどのミネラルやビタミンを普段の食生活や健康補助食品からたっぷり摂って、紫外線ダメージを受けにくい身体づくりを心がけましょう。

亜鉛…牡蠣やレバーに含まれる。免疫力を高める働きがあり、不足すると紫外線に対する抵抗力が低下する

セレン…玄米やゴマに含まれる。亜鉛とともに抗酸化作用を発揮し、紫外線によってダメージを受けた肌を改善する

#### 紫外線を浴びないようにする対策

● つばの広い帽子をかぶる、日傘をさす、長袖を着るなど肌が直接紫外線にあたらぬようにする  
● 顔や首はもちろんのこと、腕などのボディにもUVカット化粧品を使い、汗などでくずれた時は、こまめにつけ直す

#### 紫外線を浴びた肌への対策

● コラーゲンやエラスチン、ヒアルロン酸など肌の成分が配合された健康補助食品を摂取して、紫外線によってダメージを受けた成分を体の中から補う

● ローヤルゼリーなどの肌の新陳代謝を高める成分も摂取する

● ビタミンC誘導体など美白成分が配合された化粧品を使う  
● などがあげられます。

紫外線による肌ダメージを恐れるあまり外出を控えるのではなく、十分な対策を心がけることで春先からの紫外線と上手につき合い、ほかほか陽気の気持ちのよい季節を楽しんでください。

## 「レピアイナーモイス」のキャンペーン

初夏の紫外線によるお肌の乾燥も油断できません。「レピアイナーモイス」は、食べる化粧品をコンセプトに真皮に含まれる重要な3成分

ヒアルロン酸、コラーゲン、エラスチンに着目し、微量必須ミネラルである亜鉛セレン、そして女王蜂の食物としてよく知られているローヤルゼリーなどをバランスよく組み合わせました。

レピアイナーモイスでは、体の内側からも美肌ケアに継続的に取り組んでいただくキャンペーンとして春のキャンペーンを企画。「レピアイナーモイス」を7個ご購入頂くと1個サードピスさせて頂く7+1セールを実施いたします。キャンペーン期間は、四月一日から四月三〇日までの1カ月間。一括購入のチャンスを利用して、皆さんお安くお買い求めください。

